

令和5年度 宮崎森林管理署 公共工事契約状況

令和6年3月4日

分任支出負担行為担当官
宮崎森林管理署長 山口 輝文

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
黒草林道災害復旧工事		宮崎県宮崎市田野町		林道工事	災害復旧工事 延長 213.0m 幅員 3.6m	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
101,168,000円	89,882,690円	令和6年3月4日		宮崎県宮崎市田野町乙9525番地 春山建設工業 株式会社		
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
99,500,000円	令和6年5月	令和7年3月				

○予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」(別添2)のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」(別添3)のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和6年1月26日

分任支出負担行為担当官
宮崎森林管理署長 山口 輝文

1 工事概要

(1) 工事名 黒草林道災害復旧工事

(2) 工事場所 宮崎県宮崎市田野町

(3) 工事内容 延長 213m(災1 53m 災2-1 126m 災2-2 34m) 幅員 3.6m
擁壁工 アンカー式ブロック積工 289.2 m² コンクリート擁壁 19 m³
井桁ブロック積 372.4 m³ 床掘 1840 m³ 埋戻工 D 597 m³
土工 切土 76 m³ 運搬盛土 352 m³ 残土処理 966 m³
崩土石除去 859 m³ 砂利路盤工 639 m² ふとんかご 2m
溝渠 合成樹脂管内径 600 7m 溝渠保護柵(鋼製) 1箇所
張コンクリート 12.5 m²
その他工 ガードレール設置 56m 構造物取壊し 70.1 m³
産廃運搬 70.1 m³ 外

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和7年3月25日まで
(工期は、「4週8休」を標準として設定)

令和6年5月2日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕期間内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手した場合においても、工期の終期の変更は行わない。

(5) 本工事は、簡易な施工計画等の提案（以下「技術提案書」という。）等を受付、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型）

の工事である。

- (6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。
- (7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。
- (9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。
- (10) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。
契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。
- (11) 本工事は、令和5年3月1日以降の労務単価を適用して予定価格を積算していることから、令和6年3月から適用する公共工事設計労務単価が決定された場合、特例措置に基づく請負代金の変更が可能となる場合があります。
決定された場合は九州森林管理局ホームページ
https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327
でお知らせするので確認すること。
- (12) 本工事は、令和4年度積算基準に基づくものであるが、令和5年3月29日に「令和5年4月から適用する森林整備保全事業設計積算要領等に係る取扱いについて」（令和5年3月29日付け4林整計第868号林野庁森林整備部計画課長通知）が通知されたことを踏まえ、工事の発注者又は受注者は、国有林野事業工事請負契約約款第63条の規定に基づき、次の方式により算出された請負代金額等に変更する協議を行うことができるものとする。

変更後の請負代金額等 = P新 × k

この式において、「P新」及び「k」は、それぞれ以下を表すものとする。

P新：新積算基準により積算された予定価格に相当する額（単価は入札書の受付開始の日のもの）

k：当初契約の落札率

- (13) 本工事は、翌年度にわたる債務負担に係る承認を得、予算執行手続きが整ったことを条件とする工事であり、入札日までに予算執行が整わなかった場合は、本工事の入札の執行を中止する場合がある。

2 競争参加資格

- (1) 「予算決算及び会計令」（昭和 22 年勅令第 165 号）第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第 70 条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 九州森林管理局における土木一式工事に係る A, B 又は C 等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。（「会社更生法」（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）。
- (3) 「会社更生法」に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記(2)の再確認を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 平成 20 年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が 20% 以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成 10 年 3 月 31 日付け 10 林野管第 31 号林野庁長官通知）第 4 の 3 に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が 65 点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- ・森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
 - ② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
 - ③ 林道規定に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
- のうち、いずれかの工事

（５）「建設業法」（昭和24年法律第100号）に基づく「主任技術者又は監理技術者」（以下「主任（監理）技術者」という。）の配置については、次に掲げる基準を満たす主任（監理）技術者を配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

- ① 技術士（建設部門又は森林部門（選択科目を「森林土木」とするものに限る。）、2級土木施工管理技士、2級建設機械施工技士又は林業技士（森林土木部門に限る。）以上の資格を有する者であること。
- ② 平成20年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期（余裕期間は除く）のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。

ア 主任（監理）技術者

イ 主任（監理）技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者

ウ 現場代理人

- ・森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
 - ② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
 - ③ 林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
- のうち、いずれかの工事

- ① 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及

び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする（監理技術者には適用しない）。

- (6) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）、競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）及び技術提案書の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知。以下「工事請負契約指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 提出された技術提案書の提案内容が適正であること。
- (8) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去3年間（令和2年4月1日から令和5年3月31日まで）に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合は、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。
- (9) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (10) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）（入札説明書を参照のこと。）。
- (11) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
- (12) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (13) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除

く。)でないこと。

- ・健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）第 48 条の規定による届出の義務
- ・厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）第 27 条の規定による届出の義務
- ・雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）第 7 条の規定による届出の義務

(14) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にするにはできない。（ただし、適用除外者は除く。）

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記 2 に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書、資料及び技術提案書（以下「技術提案書等」という。）を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 技術提案書等の提出期間、場所及び方法

- ① 提出期間：令和 6 年 1 月 29 日から令和 6 年 2 月 9 日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9 時から 17 時までとする。
ただし、令和 6 年 2 月 9 日は 9 時から 15 時までとする。
- ② 提出先：〒 8 8 0 - 0 8 4 4 宮崎県宮崎市柳丸町 3 8 8 - 5
宮崎森林管理署 総務グループ
電話 0 9 8 5 - 2 9 - 2 3 1 1
メールアドレス：E-mail：ky_miyazaki@maff.go.jp
- ③ その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又は F A X によるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 技術提案書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記 (2) に規定する期限までに技術提案書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去 3 年間（令和 2 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで）に完成した工事で森林管理局长等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の 2 回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「○ ○森林管理（（支）署）令和 ○ ○年 ○ ○月 ○ ○日入札の ○ ○工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点 100 点を付与する。
- ② 上記 3 (1) の技術提案書及び資料により示された実績等により最大 30 点の加算点及び最大 30 点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。
その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 技術提案（簡易な施工計画）に関する事項
「黒草林道災害復旧工事における擁壁工の施工管理」について
- ② 施工能力等に関する事項
- ③ 信頼性・社会性に関する事項
- ④ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項
なお、①から③の項目で最大 30 点の加算点、④の項目で最大 30 点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（ $\text{評価値} = \{ (\text{標準点} + \text{加算点} + \text{施工体制評価点}) / (\text{入札価格}) \}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が 1 千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100 点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

(4) 技術提案の方法

技術提案書は入札説明書に基づき作成するものとし、申請書と併せて提出すること。

5 入札手続等

(1) 担当部局

〒880-0844 宮崎県宮崎市柳丸町388-5

宮崎森林管理署 総務グループ

電話 0985-29-2311

メールアドレス : E-mail : ky_miyazaki@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和6年1月26日から令和6年2月28日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場 所：〒880-0844 宮崎県宮崎市柳丸町388-5
宮崎森林管理署 総務グループ
電話 0985-29-2311
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和6年2月29日11時30分。
- ② 紙入札方式による入札の締切りは、令和6年2月29日11時30分とし、宮崎森林管理署入札室において入札。
- ③ 開札は、令和6年2月29日11時35分に、宮崎森林管理署入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金 免除
- ③ 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行宮崎代理店）。

ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和 27 年法律第 184 号）第 2 条第 4 項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 宮崎森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

（3）工事費内訳書の提出

第 1 回の入札に際し、第 1 回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札及び不備等があった者の入札は無効とする。

（4）入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、技術提案書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

この場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第 1 第 1 項の規定に基づく指名停止又は第 10 の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

（5）配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

（6）低入札価格調査又は特別重点調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に 2（5）に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で 1 名現場に配置することとする。

（7）契約書作成の要否

作成を要する。

（8）関連情報を入手するための照会窓口

上記 5（1）に同じ。

（9）一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記 2（2）に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記 3（2）により技術提案書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に

いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 技術提案書等の内容のヒアリング

原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 施工体制確認のためのヒアリング

施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。

(12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

(13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

(14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

(不当な働きかけ)

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>
を確認すること。

- (15) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

明 細 表

3	擁壁工 I 災1	所在地A	黒草林道災害復旧工事				
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁1200型	(森林管理署名) 宮崎森林管理署	(事務所名) 本署	メインブロック		サブブロック	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		14.00	工種	0	0	
7025	アンカー式ブロック据付工	1200型	75.70	m2	40,468	3,063,427	
7024	吸出防止材設置		29.40	m2	770	22,638	
7028	笠コンクリート 災1	アンカー式ブロック擁壁 1200型	14.60	m	15,142	221,073	
7029	天端コンクリート	アンカー式ブロック擁壁 1200型	14.00	m	6,016	84,224	
7030	基礎コンクリート	アンカー式ブロック擁壁	14.00	m	6,084	85,176	
7031	小口止コンクリート 災1	アンカー式ブロック擁壁1200型	2.10	m3	104,195	218,809	
7037	間詰コンクリート 災1	井桁組 (合成樹脂管)	0.10	m3	44,370	4,437	
6251	伸縮目地取付	厚10mm	0.20	m2	2,834	566	
7017	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害有	131.00	m3	535	70,085	
7018	床堀 II 軟岩(I)B	大型ブレイカ 0.8BH 積込 0.45BH 5,000m3未満 制限一 障害有	13.00	m3	3,356	43,628	
7027	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH 10cm	9.80	m2	1,196	11,720	
8003	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	9.80	m2	365	3,577	
7019	埋戻工D 100m 災1	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	62.00	m3	4,832	299,584	
5227	キャットウォーク		14.60	m	2,578	37,638	
頁 計						4,166,582	
計						[4166582]	4,166,000
割出単価						297,571	
(備考)	金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					1,200,184	
	金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					215,494	
	金額計の内 形成材料					2,916,454	
	金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)					58,226	

明 細 表

6	擁壁工 I 災2-1	所在地A	黒草林道災害復旧工事				
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁900型	(森林管理署名) 宮崎森林管理署	(事務所名) 本署	メインブロック		サブブロック	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		12.00	工種	0	0	
7026	アンカー式ブロック据付工	900型	101.20	m2	37,965	3,842,058	
7024	吸出防止材設置		41.60	m2	770	32,032	
7032	笠コンクリート 災2-1	アンカー式ブロック擁壁 900型	28.60	m	17,327	495,552	
7033	天端コンクリート	アンカー式ブロック擁壁 900型	28.00	m	4,800	134,400	
7030	基礎コンクリート	アンカー式ブロック擁壁	27.70	m	6,084	168,526	
7034	小口止コンクリート 災2-1	アンカー式ブロック擁壁900型	1.40	m3	106,364	148,909	
6251	伸縮目地取付	厚10mm	0.20	m2	2,834	566	
7017	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害有	204.00	m3	535	109,140	
7027	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH 10cm	19.40	m2	1,196	23,202	
8003	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	19.40	m2	365	7,081	
7020	埋戻工D 500m 災2	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	77.00	m3	4,974	382,998	
5227	キャットウォーク		28.60	m	2,578	73,730	
	頁 計					5,418,194	
	計		[5418194]			5,418,000	
		割出単価				451,500	
(備考)	金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					1,711,777	
	金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					252,835	
	金額計の内 形成材料					3,787,128	
	金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)					64,526	

明 細 表

7	擁壁工Ⅱ 災2-1	所在地A	黒草林道災害復旧工事				
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁1200型	(森林管理署名) 宮崎森林管理署	(事務所名) 本署	メインブロック		サブブロック	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		12.00	工種	0	0	
7025	アンカー式ブロック据付工	1200型	112.30	m2	40,468	4,544,556	
7024	吸出防止材設置		46.20	m2	770	35,574	
7035	笠コンクリート 災2-1	アンカー式ブロック擁壁 1200型	22.60	m	17,178	388,222	
7029	天端コンクリート	アンカー式ブロック擁壁 1200型	22.00	m	6,016	132,352	
7030	基礎コンクリート	アンカー式ブロック擁壁	22.00	m	6,084	133,848	
7036	小口止コンクリート 災2-1	アンカー式ブロック擁壁1200型	1.80	m3	103,537	186,366	
6251	伸縮目地取付	厚10mm	0.20	m2	2,834	566	
7017	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害有	185.00	m3	535	98,975	
7027	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH 10cm	15.40	m2	1,196	18,418	
8003	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	15.40	m2	365	5,621	
7020	埋戻工D 500m 災2	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	72.00	m3	4,974	358,128	
5227	キャットウォーク		22.60	m	2,578	58,262	
頁 計						5,960,888	
計						5,960,000	
割出単価						496,666	
(備考)	金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					1,637,890	
	金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					260,133	
	金額計の内 形成材料					4,317,479	
	金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)					68,483	

明 細 表

8	擁壁工Ⅲ 災2-1	所在地A	黒草林道災害復旧工事				
コードNo	(構造) 井桁組	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	宮崎3	530
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		13.00	工種	0	0	
7039	井桁ブロック積(A)	控長1.200m 組立法長6m以下	31.90	m2	63,923	2,039,143	
7040	井桁ブロック積(A)	控長1.200m 組立法長6mを超える	29.00	m2	61,821	1,792,809	
7041	井桁ブロック積(B)	控長1.800m 組立法長6mを超える	102.00	m2	72,889	7,434,678	
7042	現場打コンクリート基礎打設(井桁用)1型	控長1.3以上2.0未満 H<2m H=0.9m	16.20	m3	45,287	733,649	
7043	現場打コンクリート基礎打設(井桁用)2型	控長0.7以上1.3未満 H<2m H=0.7m	9.60	m3	48,393	464,572	
7044	天端コンクリート 災2-1	井桁組	24.20	m	29,190	706,398	
7046	排水コンクリート	井桁組	0.80	m3	41,890	33,512	
7047	間詰コンクリート 災2-1	井桁組	10.40	m3	67,450	701,480	
7022	裏込材投入及び締固		65.50	m3	6,281	411,405	
7017	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害有	425.00	m3	535	227,375	
7018	床堀Ⅱ 軟岩(I)B	大型ブレーカ 0.8BH 積込 0.45BH 5,000m3未満 制限一 障害有	249.00	m3	3,356	835,644	
7020	埋戻工D 500m 災2	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	136.00	m3	4,974	676,464	
5227	キャットウォーク		24.20	m	2,578	62,387	
頁 計						16,119,516	
計						[16119516]	16,119,000
割出単価						1,239,923	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				3,716,307	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				704,668	
	金額計の内	形成材料				10,541,746	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				675,748	

明 細 表

11 擁壁工 I 災2-2		点在地A			黒草林道災害復旧工事		
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
	井桁組	宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	宮崎3	530
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工各種]		12.00	工種	0	0	
7039	井桁ブロック積(A)	控長1.200m 組立法長6m以下	66.20	m2	63,923	4,231,702	
7040	井桁ブロック積(A)	控長1.200m 組立法長6mを超える	54.70	m2	61,821	3,381,608	
7041	井桁ブロック積(B)	控長1.800m 組立法長6mを超える	88.60	m2	72,889	6,457,965	
7042	現場打コンクリート基礎打設(井桁用)1型	控長1.3以上2.0未満 H<2m H=0.9m	14.30	m3	45,287	647,604	
7043	現場打コンクリート基礎打設(井桁用)2型	控長0.7以上1.3未満 H<2m H=0.7m	19.40	m3	48,393	938,824	
7045	天端コンクリート 災2-2	井桁組	34.50	m	30,832	1,063,704	
7046	排水コンクリート	井桁組	2.00	m3	41,890	83,780	
7048	間詰コンクリート 災2-2	井桁組	10.40	m3	68,087	708,104	
7022	裏込材投入及び締固		71.60	m3	6,281	449,719	
7017	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害有	584.00	m3	535	312,440	
7020	埋戻工D 500m 災2	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	222.00	m3	4,974	1,104,228	
5227	キャットウォーク		34.50	m	2,578	88,941	
頁 計						19,468,619	
計						[19468619]	19,468,000
割出単価						1,622,333	
(備考)	金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					4,835,764	
	金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					635,288	
	金額計の内 形成材料					13,192,575	
	金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)					838,289	

明 細 表

12	その他工種 災2-2	所在地A	黒草林道災害復旧工事				
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	宮崎3	530
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		3.00	工種	0	0	
7009	ガードレール設置工		33.00	m	11,443	377,619	
7010	構造物取りこわし 無筋構造物	BH=0.6m3 大型プレーカ600-800kg級	12.00	m3	6,102	73,224	
7011	産廃運搬費 8500m	ダンプトラック10t車	12.00	m3	2,880	34,560	
頁 計						485,403	
計						[485403]	485,000
割出単価						161,666	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				33,984	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				25,188	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

○ 1# 点在地A ▼

害復旧工事

13	間接工事費 共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	処分費等・飛行経費	備考、門扉工場原価・別途製作する機軸柱			
(構造)	T 直接工事費(+)	58,497,000	o 適用諸経費率	8 道路工事			
	A 積上仮設費等(+)	231,000	a 原定率共通仮設費率(%)	10.27			
	S 対象額算定組込経費(+)		b 施工地域補正係数	1.0			
	H 対象額算定除外経費(-)		c 週休2日補正係数	1.04			
	P 定率仮設費算定対象額	58,728,000	d 採用仮設費率 a * b * c	10.68			
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3706	産廃処理費	コンクリート殻 無筋	58.10	m3	3,300	191,730	
3706	産廃処理費	コンクリート殻 無筋	12.00	m3	3,300	39,600	
	小計 (A積み上げ仮設費)		231330			231,000	
	定率現場環境改善費	(T + S) * 1.1 %	1.00	式		643,000	
	小計		643000			643,000	
	定率共通仮設費	P * 10.68 %	1.00	式		6,272,000	
	計					7,146,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額			0 %割増		0	

明 細 表

○ 1# 点在地A ▼

14	間接工事費 現場管理費	黒草林道災害復旧工事																																																																																																																																									
(構造)		(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)																																																																																																																																					
		宮崎森林管理署	本署	64	530	宮崎																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	20,487,000																																																																																																																																					
	計					20,487,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 35%;">A 直接工事費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">58,497,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>B 純工事費</td> <td style="text-align: center;">(支給品費等含まない)</td> <td style="text-align: right;">65,643,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C 産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>D 現場管理費算定対象額</td> <td style="text-align: center;">(B - C)</td> <td style="text-align: right;">65,643,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>E 現場管理費率</td> <td style="text-align: center;">(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">29.44 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">8 道路工事</td> </tr> <tr> <td>F 施工時期補正 設定工期</td> <td style="text-align: center;">(標準工期)</td> <td style="text-align: right;">日 (</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">335 日)</td> </tr> <tr> <td>G 冬期期間内工期</td> <td></td> <td style="text-align: right;">日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>H 級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>I 冬期率(I年度内工期率)</td> <td style="text-align: center;">(G/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>J 冬期補正率</td> <td style="text-align: center;">(H * I / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>K 真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0 日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>L 真夏日率</td> <td style="text-align: center;">(K/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>M 熱中症対策補正率</td> <td style="text-align: center;">(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>N 施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>O 週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.06</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>P 補正現場管理費率</td> <td style="text-align: center;">(E * N + (J + M)) * O</td> <td style="text-align: right;">31.21 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q 算定現場管理費</td> <td style="text-align: center;">(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">20,487,180 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>R 端数切捨額</td> <td style="text-align: center;">(千円止)</td> <td style="text-align: right;">-180 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>S 現場管理費</td> <td style="text-align: center;">(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">20,487,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>							A 直接工事費		58,497,000 円					B 純工事費	(支給品費等含まない)	65,643,000 円					C 産業廃棄物処分費等		円					D 現場管理費算定対象額	(B - C)	65,643,000 円					E 現場管理費率	(Dで算定)	29.44 %	8 道路工事				F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日 (335 日)				G 冬期期間内工期		日					H 級地区分補正係数		0.00					I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %					J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %					K 真夏日		0 日					L 真夏日率	(K/F * 100)	0 %					M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %					N 施工地域補正係数		1.00					O 週休2日補正係数		1.06					P 補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * O	31.21 %	(J + Mの最大は2.0%)				Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	20,487,180 円					R 端数切捨額	(千円止)	-180 円					S 現場管理費	(Q + R)	20,487,000 円				
A 直接工事費		58,497,000 円																																																																																																																																									
B 純工事費	(支給品費等含まない)	65,643,000 円																																																																																																																																									
C 産業廃棄物処分費等		円																																																																																																																																									
D 現場管理費算定対象額	(B - C)	65,643,000 円																																																																																																																																									
E 現場管理費率	(Dで算定)	29.44 %	8 道路工事																																																																																																																																								
F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日 (335 日)																																																																																																																																								
G 冬期期間内工期		日																																																																																																																																									
H 級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																									
I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %																																																																																																																																									
J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
K 真夏日		0 日																																																																																																																																									
L 真夏日率	(K/F * 100)	0 %																																																																																																																																									
M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
N 施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																									
O 週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																									
P 補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * O	31.21 %	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																								
Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	20,487,180 円																																																																																																																																									
R 端数切捨額	(千円止)	-180 円																																																																																																																																									
S 現場管理費	(Q + R)	20,487,000 円																																																																																																																																									
備考																																																																																																																																											

割 増 単 価 表

7001 掘削 砂・砂質土・粘性土・礫質土			宮崎森林管理署 本署				
コードNo 共1-3 3 (1)	(構造) 0.45BH 地山 5,000m3未満	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4225	バックホウ運転経費	山積 0.45m3 [0.35m3] (0%) 掘削、積込	1/73	日	58,088	796	
計		週休:4週8休以上				796	
		単 価			1.0 m3当り	796	
		単価の内労務費の金額				348	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 制限無、障害有							

割 増 単 価 表

7002 運搬盛土 100m 災1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局共1-4 共1-9-1	改良災害用 5,000m3未満	宮崎	64	宮崎3	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6005	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満 制限- 障害なし	1.00	m3	101	101	
4419	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満	1.00	m3	645	645	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ 普通	1/13.63	時間	10,021	735	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ 普通	1/13.63	時間	10,021	735	
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	348	348	
計		週休:4週8休以上				2,564	
		単 価			1.0 m3当り	2,564	
		単価の内労務費の金額				1,129	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7004 残土処理 100m 災1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局共1-4(3) 共1-8	改良災害用 5,000m3未満	宮崎	64	宮崎3	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6005	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満 制限- 障害なし	1.00	m3	101	101	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/13.63	時間	10,021	735	
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	348	348	
計		週休:4週8休以上				1,184	
		単 価			1.0 m3当り	1,184	
		単価の内労務費の金額				571	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7005 残土処理 500m 災2		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局共1-4(3) 共1-8	改良災害用 5,000m3未満	宮崎	64	宮崎3	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6005	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満 制限一 障害なし	1.00	m3	101	101	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/12.44	時間	10,021	806	
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	348	348	
計		週休:4週8休以上				1,255	
		単 価			1.0 m3当り	1,255	
		単価の内労務費の金額				598	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7008 ふとんかご スロープ		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	530	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8001	ふとんかご スロープ	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m	13,440	13,440	
計		週休:4週8休以上				13,440	
		単 価			1.0 m当り	13,440	
		単価の内労務費の金額				3,929	
		単価の内形成材料の金額				8,762	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7009 ガードレール設置工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	530	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3286	ガードレール設置工(コンクリート)【市単】	Gr-C-2B	1.01	m	11,330	11,443	4週8休割増1.01
計		週休:4週8休以上				11,443	
		単 価			1.0 m当り	11,443	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7011 産廃運搬費 8500m		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) ダンプトラック10t車	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/3.48	時間	10,021	2,880	
計		週休:4週8休以上				2,880	
		単 価			1.0 m3当り	2,880	
		単価の内労務費の金額				1,082	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7012 合成樹脂管据付			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局共4-2 2	内径600	宮崎	64	宮崎3	530	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.05	人	27,405	1,370	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.15	人	18,270	2,741	
* 2946	合成樹脂管	内径600	10.00	m	18,350	183,500	
1004	継手材料費	対象金額に対する割合	12.00	%	183,500	22,020	
計						週休:4週8休以上	209,631
単 価						1.0 m当り	20,963
単価の内労務費の金額							411
単価の内形成材料の金額							18,350
[摘要] 合成樹脂管(内径600)代、継手材料代12% 別途加算							

割 増 単 価 表

7013 合成樹脂管基床・裏込材		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局共4-2 2	内径600 溝型 基床材購入・裏込現地材	宮崎	64	宮崎3	530	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6217	基礎砕石工	30cm以下 0.80BH	9.20	m2	1,169	10,755	
4453	タンパ締固め	埋戻工	9.60	m3	1,337	12,835	
3701	再生クラッシャーラン	40-0mm	14.40	m3	3,100	44,640	割増率20%
計		週休:4週8休以上				68,230	
		単 価	1.0 m当り			6,823	
		単価の内労務費の金額				2,177	
		単価の内形成材料の金額				4,464	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7014 合成樹脂管			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局共4-2 2	内径600	宮崎	64	宮崎3	530	7 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7012	合成樹脂管据付	内径600	7.00	m	20,963	146,741	
7013	合成樹脂管基床・裏込材	内径600 溝型 基床材購入・裏込現地材	4.80	m	6,823	32,750	
計		週休:4週8休以上				179,491	
		単 価			1.0 m当り	25,642	
		単価の内労務費の金額				1,904	
		単価の内形成材料の金額				21,411	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7015 溝渠保護柵(鋼製)		宮崎森林管理署 本署					
コードNo 局共4-27	(構造) H=1.2m 2.1×1.5×1.5	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	1箇所	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2739	保護柵(鋼製)	H=1.2m 2.1*1.5*1.5	1.00	組	184,300	184,300	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.40	人	18,270	7,308	
計		週休:4週8休以上				191,608	
		単 価			1.0箇所当り	191,608	
		単価の内労務費の金額				7,308	
		単価の内形成材料の金額				184,300	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7017 床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土		宮崎森林管理署 本署						
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位	
共1-3 3 (1)	0.45BH 地山 制限一 障害有	宮崎	64	宮崎3	530	1 m ³		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
4201	バックホウ運転経費	山積 0.45m ³ [0.35m ³] (0%) 掘削、積込	1/100	日	53,500	535		
計		週休:4週8休以上					535	
		単 価	1.0 m ³ 当り				535	
		単価の内労務費の金額					254	
		単価の内形成材料の金額					0	
[摘要]								

割 増 単 価 表

7018 床掘Ⅱ 軟岩(Ⅰ)B		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局共1-3(2) 共1-5 0(2)	大型ブレーカ 0.8BH 積込 0.45BH 5,000m3未満 制限一 障害有	宮崎	64	宮崎3	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4437	大型ブレーカ床掘Ⅱ 軟岩(Ⅰ)B	1,300kg 0.80BH 110%	1.00	m3	2,526	2,526	
6048	破碎岩処理 礫質土	0.45BH ルーズ 制限一 障害有 5,000m3未満	1.00	m3	830	830	
計		週休:4週8休以上				3,356	
		単 価			1.0 m3当り	3,356	
		単価の内労務費の金額				1,010	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7020 埋戻工D 500m 災2		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 局共1-5 共1-4 1m未満 改良災害用 5,000m3未満	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6005	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満 制限- 障害なし	1.00	m3	101	101	
4419	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満	1.00	m3	645	645	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/12.44	時間	10,021	806	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/12.44	時間	10,021	806	
4452	埋戻工D	タンバ	1.00	m3	2,616	2,616	
計		週休:4週8休以上				4,974	
		単 価			1.0 m3当り	4,974	
		単価の内労務費の金額				3,499	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7021 アンカー式ブロック据付			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	20 個	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.14	人	27,405	3,837	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.39	人	18,270	7,125	
1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.14	人	24,675	3,455	
4052	バックホウ(クレーン仕様)運転経費	<small>排ガ第2次 クローラ型クレーン機能付2.9t吊 山積 0.45m3</small>	0.23	日	44,263	10,180	
計		週休:4週8休以上			24,597		
		単 価	1.0 個当り		1,230		
		単価の内労務費の金額			1,013		
		単価の内形成材料の金額			0		
[摘要]							

割 増 単 価 表

7023 土砂安定シート設置		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	10 枚	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.02	人	18,270	365	
2958	土砂安定シート		10.00	枚	530	5,300	
計		週休:4週8休以上				5,665	
		単 価			1.0 枚当り	567	
		単価の内労務費の金額				37	
		単価の内形成材料の金額				530	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7024 吸出防止材設置			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	530	10 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.06	人	18,270	1,096	
2816	背面不織布 S-10G	t=10	11.20	m2	590	6,608	
計		週休:4週8休以上				7,704	
		単 価			1.0 m2当り	770	
		単価の内労務費の金額				110	
		単価の内形成材料の金額				661	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7026 アンカー式ブロック据付工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 900型	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	530	10 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2953	ラップブロック擁壁	標準型900型	18.60	個	14,800	275,280	
7021	アンカー式ブロック据付		18.60	個	1,230	22,878	
7022	裏込材投入及び締固		8.40	m3	6,281	52,760	
7023	土砂安定シート設置		37.10	枚	567	21,036	
7024	吸出防止材設置		10.00	m2	770	7,700	
計		週休:4週8休以上			379,654		
		単 価	1.0 m2当り		37,965		
		単価の内労務費の金額			4,032		
		単価の内形成材料の金額			33,280		
[摘要] 各数量は確認・変更すること。裏込材投入及び締固(600型 5.6m3・900型 8.4m3・1200型 11.2m3・1300型 12.1m3・1500型 14.4m3)							

割 増 単 価 表

7028 笠コンクリート 災1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁 1200型	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	コンクリート 小型 人 割	施工パッケージ単価計算参照	2.10	m3	40,550	85,155	
8007	型枠 小型	施工パッケージ単価計算参照	8.90	m2	7,446	66,269	
計		週休:4週8休以上				151,424	
		単 価			1.0 m当り	15,142	
		単価の内労務費の金額				9,129	
		単価の内形成材料の金額				6,013	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7029 天端コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁 1200型	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	コンクリート 小型 人 割	施工パッケージ単価計算参照	1.30	m3	40,550	52,715	
8007	型枠 小型	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	7,446	7,446	
計		週休:4週8休以上				60,161	
		単 価			1.0 m当り	6,016	
		単価の内労務費の金額				2,294	
		単価の内形成材料の金額				3,722	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7030 基礎コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	コンクリート 無筋構造物 BH 割	施工パッケージ単価計算参照	0.80	m3	41,890	33,512	
8006	型枠 無筋	施工パッケージ単価計算参照	3.30	m2	8,281	27,327	
計		週休:4週8休以上				60,839	
		単 価			1.0 m当り	6,084	
		単価の内労務費の金額				3,583	
		単価の内形成材料の金額				2,375	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7031 小口止コンクリート 災1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁1200型	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	2.1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	コンクリート 無筋構造物 BH 割	施工パッケージ単価計算参照	2.10	m3	41,890	87,969	
8006	型枠 無筋	施工パッケージ単価計算参照	15.80	m2	8,281	130,840	
計		週休:4週8休以上				218,809	
		単 価		1.0 m3当り		104,195	
		単価の内労務費の金額				72,923	
		単価の内形成材料の金額				29,681	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7032 笠コンクリート 災2-1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁 900型	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	コンクリート 小型 人 割	施工パッケージ単価計算参照	2.40	m3	40,550	97,320	
8007	型枠 小型	施工パッケージ単価計算参照	10.20	m2	7,446	75,949	
計		週休:4週8休以上				173,269	
		単 価			1.0 m当り	17,327	
		単価の内労務費の金額				10,454	
		単価の内形成材料の金額				6,872	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7033 天端コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁 900型	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	コンクリート 小型 人 割	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	40,550	40,550	
8007	型枠 小型	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	7,446	7,446	
計		週休:4週8休以上				47,996	
		単 価			1.0 m当り	4,800	
		単価の内労務費の金額				1,936	
		単価の内形成材料の金額				2,863	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7034 小口止コンクリート 災2-1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁900型	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	1.4 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	コンクリート 無筋構造物 BH 割	施工パッケージ単価計算参照	1.40	m3	41,890	58,646	
8006	型枠 無筋	施工パッケージ単価計算参照	10.90	m2	8,281	90,263	
計		週休:4週8休以上				148,909	
		単 価		1.0 m3当り		106,364	
		単価の内労務費の金額				75,091	
		単価の内形成材料の金額				29,681	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7035 笠コンクリート 災2-1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁 1200型	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	530	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	コンクリート 小型 人 割	施工パッケージ単価計算参照	2.40	m3	40,550	97,320	
8007	型枠 小型	施工パッケージ単価計算参照	10.00	m2	7,446	74,460	
計		週休:4週8休以上				171,780	
		単 価			1.0 m当り	17,178	
		単価の内労務費の金額				10,305	
		単価の内形成材料の金額				6,872	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7036 小口止コンクリート 災2-1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック擁壁1200型	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	1.8 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	コンクリート 無筋構造物 BH 割	施工パッケージ単価計算参照	1.80	m3	41,890	75,402	
8006	型枠 無筋	施工パッケージ単価計算参照	13.40	m2	8,281	110,965	
計		週休:4週8休以上				186,367	
		単 価			1.0 m3当り	103,537	
		単価の内労務費の金額				72,266	
		単価の内形成材料の金額				29,681	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7037 間詰コンクリート 災1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 井桁組 (合成樹脂管)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	530	0.1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	コンクリート 無筋構造物 BH 割	施工パッケージ単価計算参照	0.10	m3	41,890	4,189	
8006	型枠 無筋	施工パッケージ単価計算参照	0.03	m2	8,281	248	
計		週休:4週8休以上				4,437	
		単 価			1.0 m3当り	44,370	
		単価の内労務費の金額				13,110	
		単価の内形成材料の金額				29,680	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7044 天端コンクリート 災2-1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 井桁組	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8008	コンクリート 無筋 BH	施工パッケージ単価計算参照	4.30	m3	39,740	170,882	
8007	型枠 小型	施工パッケージ単価計算参照	16.10	m2	7,446	119,881	
6251	伸縮目地取付	厚10mm	0.40	m2	2,834	1,134	
計		週休:4週8休以上				291,897	
		単 価			1.0 m当り	29,190	
		単価の内労務費の金額				16,582	
		単価の内形成材料の金額				11,927	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7045 天端コンクリート 災2-2		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 井桁組	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8008	コンクリート 無筋 BH	施工パッケージ単価計算参照	4.50	m3	39,740	178,830	
8007	型枠 小型	施工パッケージ単価計算参照	17.20	m2	7,446	128,071	
6251	伸縮目地取付	厚10mm	0.50	m2	2,834	1,417	
計		週休:4週8休以上				308,318	
		単 価			1.0 m当り	30,832	
		単価の内労務費の金額				17,621	
		単価の内形成材料の金額				12,499	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7046 排水コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 井桁組	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	コンクリート 無筋構造物 BH 割	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	41,890	41,890	
計		週休:4週8休以上				41,890	
		単 価		1.0 m3当り		41,890	
		単価の内労務費の金額				10,626	
		単価の内形成材料の金額				29,681	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7047 間詰コンクリート 災2-1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 井桁組	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	530	10.4 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	コンクリート 無筋構造物 BH 割	施工パッケージ単価計算参照	10.40	m3	41,890	435,656	
8006	型枠 無筋	施工パッケージ単価計算参照	32.10	m2	8,281	265,820	
計		週休:4週8休以上				701,476	
		単 価			1.0 m3当り	67,450	
		単価の内労務費の金額				36,183	
		単価の内形成材料の金額				29,681	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7048 間詰コンクリート 災2-2		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 井桁組	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	530	10.4 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	コンクリート 無筋構造物 BH 割	施工パッケージ単価計算参照	10.40	m3	41,890	435,656	
8006	型枠 無筋	施工パッケージ単価計算参照	32.90	m2	8,281	272,445	
計		週休:4週8休以上				708,101	
		単 価			1.0 m3当り	68,087	
		単価の内労務費の金額				36,819	
		単価の内形成材料の金額				29,681	
[摘要]							

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
コンクリート 無筋 人力 割				m3	23,623.00	35,940.00	8002	施工パ-141-28	
条件区分									
構造物種別	無筋・鉄筋構造物								
打設工法	人力打設								
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)								
設計日打設量	-								
養生工の種類	一般養生								
圧送管延長距離区分	-								
現場内小運搬の有無	無し								
打設高さ、水平打設距離	-								
機労材	代表規格						構成比	基準単価	宮崎
K(機械)							*印:賃料	0.00	
K1	-						-		
K2	-						-		
K3	-						-		
R(労務)							31.59		
R1	普通作業員						14.17	21,600	18,270
R2	特殊作業員						8.26	24,700	24,675
R3	土木一般世話役						7.01	25,500	27,405
R4	-						-		
Z(材料)							68.41		
Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB小型車割増						68.41	15,100	27,000
Z2	-						-		
Z3	-						-		
Z4	-						-		
S(市場単価)	-						-		
計算式 積算単価 = 23,623.00 × (($\frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 $) × $\frac{0.00}{100}$ + ($\frac{14.17}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{8.26}{100} \times \frac{24,700}{24,700} + \frac{7.01}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} $) × $\frac{31.59}{68.41 + 8.26 + 7.01 + 0} + (\frac{68.41}{100} \times \frac{27,000}{15,100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} $) × $\frac{68.41}{68.41 + 0 + 0 + 0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times 0.00 + \frac{31.59}{100} + \frac{68.41}{100} \times 0.00 $)									
積算単価 = 35,940.00									
週休: 4週8休以上									

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
コンクリート 小型 人 割				m3	28,841.00	40,550.00	8004	施工パ-141-58
条件区分								
構造物種別	小型構造物							
打設工法	人力打設							
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)							
設計日打設量	-							
養生工の種類	一般養生							
圧送管延長距離区分	-							
現場内小運搬の有無	無し							
打設高さ、水平打設距離	-							
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎
K(機械)						*印:賃料	0.00	
	K1	-				-		
	K2	-				-		
	K3	-				-		
R(労務)						44.48		
	R1	普通作業員				24.11	21,600	18,270
	R2	土木一般世話役				9.63	25,500	27,405
	R3	特殊作業員				8.56	24,700	24,675
	R4	-				-		
Z(材料)						55.52		
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB小型車割増				55.52	15,100	27,000
	Z2	-				-		
	Z3	-				-		
	Z4	-				-		
S(市場単価)		-				-		
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 28,841.00 \times \left(\frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{0.00}{100} + \\ & \left(\frac{24.11}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{9.63}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{8.56}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{44.48}{55.52} + \\ & \left(\frac{55.52}{100} \times \frac{27,000}{15,100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{55.52}{55.52} + \\ & \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{100} + \frac{44.48}{100} \times \frac{55.52}{55.52} + \frac{0.00}{100} \end{aligned}$								
積算単価 = 40,550.00								
週休: 4週8休以上								

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
コンクリート 無筋構造物 BH 割	m3	28,884.00	41,890.00	8005	施工パ-141-23	
条件区分						
構造物種別	無筋・鉄筋構造物					
打設工法	バックホウ(クレーン機能付)打設					
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)					
設計日打設量	-					
養生工の種類	一般養生					
圧送管延長距離区分	-					
現場内小運搬の有無	-					
打設高さ、水平打設距離	-					
機労材						
	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)			*印:賃料	4.44		
	K1	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011年規制)〕山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	*	4.19	9,940	12,230
	K2	-		-		
	K3	-		-		
R(労務)				37.63		
	R1	特殊作業員		11.11	24,700	24,675
	R2	普通作業員		10.09	21,600	18,270
	R3	土木一般世話役		7.32	25,500	27,405
	R4	運転手(特殊)		6.89	24,600	25,410
Z(材料)				57.93		
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB小型車割増		55.99	15,100	27,000
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油		1.83	115	154
	Z3	-		-		
	Z4	-		-		
S(市場単価)				-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 28,884.00 \times \left[\left(\frac{4.19}{100} \times \frac{12,230}{9,940} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.44}{100} + \left(\frac{11.11}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{10.09}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{7.32}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{6.89}{100} \times \frac{25,410}{24,600} \right) \times \frac{37.63}{57.93} \right. \\ & + \left(\frac{55.99}{100} \times \frac{27,000}{15,100} + \frac{1.83}{100} \times \frac{154}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{57.93}{55.99 + 1.83 + 0 + 0} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} - \frac{4.44}{100} - \frac{37.63}{100} - \frac{57.93}{100} - \frac{0.00}{100} \right] \\ \text{積算単価} = & 41,890.00 \end{aligned}$						
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
型枠 無筋				m2	8,707.90	8,281.00	8006	施工パ-143-1
条件区分								
型枠の種類		一般型枠						
構造物の種類		鉄筋・無筋構造物						
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎
K(機械)						*印:賃料	0.00	
	K1	-						
	K2	-						
	K3	-						
R(労務)						100.00		
	R1	型わく工				47.44	26,300	25,830
	R2	普通作業員				24.80	21,600	18,270
	R3	土木一般世話役				9.07	25,500	27,405
	R4	-						
Z(材料)						0.00		
	Z1	-						
	Z2	-						
	Z3	-						
	Z4	-						
S(市場単価)		-						
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 8,707.90 \times \left(\left(\frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{100} + \left(\frac{47.44}{100} \times \frac{25,830}{26,300} + \frac{24.80}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{9.07}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{100.00}{0.00} \right. \\ & \left. + \left(\frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0.00} \right) \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{100} + \frac{0.00}{100} \times \frac{0.00}{0.00} \end{aligned}$								
積算単価 = 8,281.00								
週休: 4週8休以上								

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
型枠 小型				m2	7,866.70	7,446.00	8007	施工パ-143-2
条件区分								
型枠の種類		一般型枠						
構造物の種類		小型構造物						
機労材		代表規格				構成比	基準単価	宮崎
K(機械)						*印:賃料	0.00	
	K1							
	K2							
	K3							
R(労務)						100.00		
	R1	型わく工				45.15	26,300	25,830
	R2	普通作業員				30.47	21,600	18,270
	R3	土木一般世話役				11.34	25,500	27,405
	R4							
Z(材料)						0.00		
	Z1							
	Z2							
	Z3							
	Z4							
S(市場単価)								
計算式 $\text{積算単価} = 7,866.70 \times \left(\left(\frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0} + \left(\frac{45.15}{100} \times \frac{25,830}{26,300} + \frac{30.47}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{11.34}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{100.00}{0.00} + \left(\frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0} \right)$ $\text{積算単価} = 7,446.00$								
週休:4週8休以上								

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				登録番号		
積算単位	標準単価	積算単価	コートNo.			
コンクリート 無筋 BH				8008 施工パ-141-23		
条件区分						
構造物種別	無筋・鉄筋構造物					
打設工法	バックホウ(クレーン機能付)打設					
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)					
設計日打設量	-					
養生工の種類	一般養生					
圧送管延長距離区分	-					
現場内小運搬の有無	-					
打設高さ、水平打設距離	-					
機労材 代表規格						
				構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印: 賃料	4.44	
	K1	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011年規制)〕山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	*	4.19	9,940	12,230
	K2	-		-		
	K3	-		-		
R(労務)				37.63		
	R1	特殊作業員		11.11	24,700	24,675
	R2	普通作業員		10.09	21,600	18,270
	R3	土木一般世話役		7.32	25,500	27,405
	R4	運転手(特殊)		6.89	24,600	25,410
Z(材料)				57.93		
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB		55.99	15,100	25,000
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油		1.83	115	154
	Z3	-		-		
	Z4	-		-		
S(市場単価)				-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 28,884.00 \times \left[\left(\frac{4.19}{100} \times \frac{12,230}{9,940} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.44}{100} + \left(\frac{11.11}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{10.09}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{7.32}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{6.89}{100} \times \frac{25,410}{24,600} \right) \times \frac{37.63}{57.93} \right. \\ & + \left(\frac{55.99}{100} \times \frac{25,000}{15,100} + \frac{1.83}{100} \times \frac{154}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{57.93}{55.99 + 1.83 + 0} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{4.44}{37.63} + \frac{0}{100} \times \frac{57.93}{0.00} \right] \end{aligned}$						
積算単価 = 39,740.00						
週休: 4週8休以上						